

## 北山エリア整備基本計画等に係る説明会やアンケートでの御意見について

京都府では、5月31日に植物園整備検討に係る有識者懇話会を設置したところであり、説明会やアンケートでいただいた御意見も含め、今後幅広く御意見をお聞きしながら検討してまいりたいと考えております。

### 説明会での御意見

植物園には大変愛着があり、小学生や中学生のときには植物園で写生大会を行い、希望の大学に行けたのは総合資料館を有効利用させていただいたおかげです。先ほど全員が反対とおっしゃっていましたが、私は条件付きで賛成させていただきます。府立施設なので、住民の方とともに府民全員の施設であると思いますので、植物園の緑を無くすということであれば絶対反対であるが、先日、知事の発言の中で、植物園のサイズは変えないとお聞きした。そうであれば、もっと府立植物園として、色々な研究をし、アイデアを出して他府県からも来てもらえるような施設にさせていただきたい。総合資料館跡地がそのままになっている状況を見るたびに、悲しい思いをしているので、府としてアイデアを出して、他府県から人が来る施設を考えていただきたい。

京都は千年の都という背景があり、府立植物園の設立には一流の方が関わられたが、植物園100周年未来構想の委員長は、植物学の人ではなかった。絶滅危惧植物の保全も含めて、これからの50年を考えていかないといけない。北山や比叡山は鹿の問題で大変なことになっている。自然が無くなることは人の心がどんどん壊れていくことである。イギリスのキュー植物園やチェルシーの植物園のように、歴史的な文化都市としての誇りを持ち、植物園が施設を整えて、自然誌博物館のようなものを作ったら、三十三間堂に並ぶ文化遺産になる。鉱物、動物、植物と子供の時から関わりを持っていくことが大事であり、点数をつけるような教育ではなく、そういうことに触れていけるような施設が必要である。京都市も京都府にも自然史系の博物館がない。大阪は自然史博物館があり、学芸員が子供たちを集めている。滋賀県は琵琶湖博物館があり、小学生の時に船に乗って自然との触れ合いをしている。大学は国際レベルの研究だけでなく、地域レベルのこと、子供を育てることもしなくてはいけない。これまで、京都市や京都府はそういうことを怠ってきた。人が手を入れなかったら全部終わってしまうので、もう一度計画をやり直してほしい。

中京区の生まれであり、植物園のような素晴らしいところがなかった。小学校からよく植物園には連れてきていただいており、素晴らしいと感じている。過去には、進駐軍に接収され、半分以上の植物が枯れ、子供心にかわいそうだったことをはっきり覚えている。今回の計画は聞くところによると、高い建物を建ててホテルにして、映画館も作るというが、そのようなことは一切結構です。静かな場所を求めてこの地にやってきた。文化人をよく存じ上げているが、そういう方々は反対されている。私達は静かな文化的な環境を望んでいる。

コロナ禍で自然も最も大切にしなければならない時です。植物園こそ、自然が守られ、唯一府民や市民が楽しめる花と緑に癒されるところです。どうして北山エリアの開発が必要なのか。文化ゾーンが商業中心に変わるのか。また、府民や市民の意見は聞いてもらっていない。北山エリアを大切に守りたい、植物園を愛してやまない人たち、近隣に住んでいる方や、仕事をされている方々の意見を聞いていただきましたか。開発を許すと言われたか。北山界限が府民や市民の憩いの場として充実されるのであれば、誰も反対はしない。1万人のアリーナがなぜ必要なのか。府立大学の体育館や、日々学ぶ校舎こそ改善が必要ではないか。伝統ある植物園をズタズタにして、府民や市民の憩いの場を奪うことは許されません。府民が検討して、府政のあり方を決めるべきだと考えます。上のほうで決められたことを押し付けられても府民や市民は納得できない。どうか府民市民の意見を聞き、大開発を止めてほしい。

下鴨はかつては下鴨村と言われており、京都市が高級住宅街のモデルとして作った閑静な住宅地であり、そこを賑わいを中心とする必要がない。植物園を壊さずに大事にしてほしい。住民も大学生もアリーナで大勢の人が来ると怖く、危機感を感じている。この計画をベースに話をされているが、もう一度ゼロから見直してほしい。

今の植物園は十分な魅力があり、変えないでほしい。大芝生地は子供たちが走り回っており、変えてしまうのは最悪の選択だと思う。

## 説明会での御意見

植物園は緑が多く、広くて子供と一緒に行くことができよと感じている。  
植物園は公園と違い、植物園のよさを守ることが大事であり、今回の計画には反対である。  
植物園で絶滅危惧種の研究等をしている人が報われるような計画にしてほしい。  
イメージパースではシアターコンプレックスと賑わい交流施設として高い建物が建っているが、高層建物を建設し、植物園のよさを無くすような計画は止めてほしい。

自然豊かで子供の憩いの場である植物園を公園化することを前提として、民間企業が儲けるために1万人規模のアリーナを作ろうとしているのではないか。学生数が2千人の大学にそんなに大きなアリーナは不要である。イベント優先になり、それでも儲からなければ民間は撤退する。  
半木の道からの動線を整備すると植物園の心臓部であるバックヤードが潰れてしまう。  
地域と植物園を守り、体育館を含めた府立大学の老朽校舎の建替えを基本において考えてほしい。総合資料館の跡地によく分からない施設はいらぬ。全体的に北山エリアは市民の憩いの場であり、学術、研究の場とすべきだと思う。

植物園は子供や家族連れ、園児が心安らぐ自然と一体化した場所だと感じている。植物園は100年間愛されてきており、一部の人のものではなくて府民の財産です。  
今回の計画のイメージパースでは、人工的な構造物があり、従来の植物園とは違い、問題があると感じてしまいます。  
都市計画の規制がある理由は、あの地域で自然等のスペースが大事であるという認識があったからであり、現段階で条例に合っていない内容とするのは問題である。  
植物園は自然を学び、憩いや安らぐところであるが、今回の計画は公園のイメージになっており、公園と植物園の区別がつかない。  
賑わい創出は経営の視点が入っている。  
周辺施設と連携しながらつながるといのは植物園ではなく、植物園は区切られた環境の中で植物が培われていく。世界に誇れる植物園にしてほしい。  
バックヤードがないと植物園の存続が危なくなるので、しっかりと位置付けをするべき。  
観覧温室はデリケートなので、植物を大事にする視点から建替えよりも改修を検討の方がよいのではないか。  
南北東西の動線が不明確である。賀茂川沿いの植物園敷地がセットバックしているように見えるが、やめてほしい。  
植物園の敷地を確保し、園が果たしてきた生態系保存の役割を継続してほしい。  
懇話会は植物園に視点を置いて、情報は公開してほしい。  
計画を根本的に検討し直すか、白紙に戻してほしい。

## アンケートに寄せられた主な意見

項目	主な意見の概要
府立植物園	植物園の垣根を取り払って公園化しないでほしい
	植物園を壊さず、今の静かな植物園を守ってほしい
	植物園を縮小しないでほしい
	植生や景観に配慮しながら整備してほしい
	植物園の使命を逸脱せずに魅力ある整備を進めてほしい
	バックヤードは削らず、高機能化をしてほしい
	生きた植物の博物館の理念を守ってほしい
	京都に子供が自然を体系的に学べる自然史系の博物館を作ってほしい
	子供の教育を重視してほしい
	研究と環境保全の拠点として守ってほしい
	100周年を機に植物園の機能を拡充してほしい
	世界に誇る専門的施設として発展させてほしい
	賑わいはいらない。アリーナや商業施設のためにウバメガシの伐採など、植物園が犠牲になるのではないか
	植物園がアリーナの動線になるのではないか
	賀茂川の景観を損なう恐れがある
	他府県からの来場を増やす計画にしてほしい
	植物園は人に見てもらって価値があるので部分的に計画賛成
	正門の建替えやカフェ、賀茂川との回遊性を高めることは必要
	観覧温室やトイレの改修は必要
	府民に愛され、世界に誇る場所になることを願っている
	植物園を充実させるための専門スタッフの拡充や予算措置を重点的にしてほしい
	老朽化施設の改修にとどめてほしい
	野外ステージは反対であり、芝生広場は残してほしい
	入場料の引き上げの検討が必要
	現場の声を聞いてほしい
	どのような植物園にしたいのか分からない
	懇話会委員は公募し、一般の人も委員に入れてほしい
	植物の専門家を懇話会委員に入れてほしい
	懇話会は公開の場で開催してほしい
	懇話会のスケジュールや選定方法を示してほしい
懇話会を通じて、北山エリアを府の特徴を生かした、国内外の人にとって楽しいエリアにしてほしい	
懇話会により、一から計画を作り直してほしい	

項目	主な意見の概要
大学 共同 体育館	1万人のアリーナはいらない
	アリーナのために植物園と府大を犠牲にしないでほしい
	教育機能中心の体育館を建設してほしい
	老朽化した大学施設を優先的に整備すべき
	学生視点で安心や活動の保証を考えてほしい
	学生が静かに学べる環境と設備を整えてほしい
	1万人がキャンパス内を通ると安全面が心配
	ハンナリーズのアリーナを中心に考えているのではないか
	島津アリーナとの関係はどうか
	京都是大阪と比較してコンサート会場として競争力があるのか
	高機能化により、費用が高額になるのではないか
	住環境や教育環境への影響が懸念される
	動線や駐車場、交通についての検討が必要 学生や教職員の意見を聞いてほしい
旧 総合 資料館 跡地 活用	宿泊・飲食・コンベンションはいらないのではないか
	文化芸術会館のよさを残した劇場にしてほしい
	旧総合資料館跡地を早く活用してほしい
	コンサートホールや歴彩館があるのでこれ以上ホールは必要ないのではないか
	高い建物を建てないでほしい
	旧総合資料館を潰さずに活用してほしい
説 明 会	説明が分かりにくかった
	今後も説明会を開いてほしい
	次回はオンライン併用で開催してほしい

項目	主な意見の概要
全 般	計画を白紙撤回してほしい
	新たな施設整備により、府民負担を増やさないでほしい
	静かな環境や文化を守ってほしい
	以前の北山を考えると少し賑わいは必要
	賑わいや商業施設はいらぬ
	新たな施設整備により、渋滞や混雑が不安
	新しい施設は皆が使いやすいものにしてほしい
	老朽化施設の改修の必要性を理解されないと議論が進まないのではないか
	憩いの場、文化が発展する場にしてほしい
	この計画は地域住民や学生、府民のことを考えていない
	都市計画を無視した計画は反対
	子供がのびのびと遊べる場所が必要
	未来のためにはメリットが大きいのので対策しながら事業は推進すべき
	予算や収支計画を示してほしい
	大がかりな開発計画は反対
	コンセプトが分かりにくい
	十分な説明がないまま進められているので情報を開示してほしい
	広く府民や関係者の意見を聞いてほしい
	どこにでもあるハコモノ整備は反対
	北山エリア整備基本計画を充実させ、京都や植物園の活性化を図ってほしい
	整備スケジュールは後ろ倒しにしてほしい
	反対意見を重く受け止めてほしい